

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	御柱祭の伝統文化発信事業
事業主体 (連絡先)	諏訪地方観光連盟 (0266-58-1123)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	3,751,000円 (うち支援金: 3,000,000円)

事業内容

<御柱祭の伝統文化発信事業>

令和4年に開催される御柱祭に合わせて、諏訪地域の独自性と魅力を発信するために、webサイトの整備、御柱祭告知ツールの制作(観光プロモーションビデオの制作、御柱祭観光パンフレットの制作)を行った。

御柱祭は、伝統文化であり、地域住民=氏子のアイデンティティであり、取り組みや想いを継続的に取材し、内外部へ発信する。御柱祭の情報を整理し、諏訪地域への理解を深め、ファンを増やし、観覧ルールや背景、魅力を合わせて伝え、当日のトラブル減やスムーズな曳行に寄与する。また、インバウンドも視野に入れ制作を行った。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・既存のwebサイトから、視認性、デザイン性を向上させ、リニューアルしたサイトに切り替えを行った。
- ・パンフレットを6市町村観光課、地域振興局、諏訪地域観光関係団体等への配布を行った。問い合わせも出てきている。
- ・観光プロモーションビデオは、平成28年御柱祭の12日間の様子を中心に、諏訪地域6市町村それぞれの魅力を伝えるものに仕上げた。サイト公開と共に150件以上の視聴数があり、旅行エージェントや観光客への宣材として様々な場面に活用していく。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

令和2年度引き続き、令和3年度も令和4年御柱祭に向けて、地域の準備も本格化してくる。一方、新型コロナウイルス感染拡大防止をしながら、どのような御柱祭を行うのか、諏訪大社や地域住民の考えや取り組みに沿って、情報を集約し様々なツールから発信を行う。

コロナ禍で大きなダメージを受けている諏訪地域観光と地域住民との協働により、新しい生活様式に合わせた旅行スタイル、例えば、オンラインツアーや密を避けた個別旅行等の提案を行っていく。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【役場庁舎等へ設置】

【目標・ねらい】

- ① Web アクセス数増
- ② 観光施設へパンフ配布
- ③ PR ビデオ制作と配信

※自己評価【B】

【理由】

コロナ禍により、スケジュール変更を余儀なくされたが、パンフレット、webサイトリニューアル、動画制作を進めることができた。